

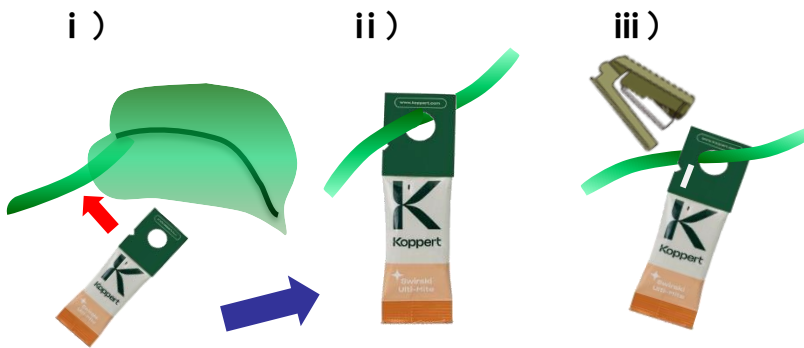
パック外観図



注) 直射日光に当たるとパック内部が高温・乾燥状態になり、ミヤコカブリダニの生存率が下がるので、作物の葉の陰などに設置してください。シルバーマルチ上の設置も控えてください。

放飼(設置)方法

- i) 紙製フックの吊下げ用切り込み部分を手で開きます。
- ii) 作物の枝・葉柄・茎などを吊下げ用切り込み部分から輪の中に入れ、吊下げます。
- iii) 露地で使う場合など、高頻度に濡れてしまう環境では吊下げ部分が外れやすくなることがあるので、下図のようにホチキス等で補強するとはずれにくくなります。



吊下げ設置例

放飼(設置)後の注意



本剤は、左のような紙製の袋にパックが入っています。パックから放出されたミヤコカブリダニが袋の中に残っていることがあるので、パックの設置後に袋を開いた状態で圃場の邪魔にならないところに放置して、残りのミヤコカブリダニもすべて圃場内に出られるようにしてください。



本剤の使用に当たっては、ハダニ以外の害虫防除をなるべく減らした方が定着が向上します。アザミウマ類やコナジラミ類が発生する圃場では、粘着板の“ホリバー・ブルー”や“ホリバー・イエロー”（右写真→）との併用を行いましょう。



天敵農薬をはじめとする、弊社製品に関する情報を定期的にお届けします。配信をご希望の方は、弊社ホームページよりお申し込みをお願い申し上げます。

アリストア通信

検索

## <スパイカルプラスUM、スパイカルプラス放飼後の殺虫剤について>

下記薬剤を推奨します。ご利用の作物で登録がある剤を利用してください

対象害虫	影響が小さい殺虫剤	若干影響ある殺虫剤
ハダニ類	カネマイト、スターマイト、ダニオーテ、ダニコング、ダニサラバ、ニッソラン、マイトコーネ	気門封鎖剤(スポット散布で使用)
アブラムシ類	ボタニガード水和剤、ウララ、チェス、トランスフォームベネビア、ヨーバル	アルバリン/スタークル、コルトバリアード、ベストガード、モスピラン
アザミウマ類	ボタニガード水和剤、マイコタール、エクシレル、カウンター、デミリン、ファインセーブ、プレオ、ベネビアマッチ、ヨーバル	アルバリン/スタークル、コルトカスケード、スピノエース、バリアードベストガード、モスピラン
チョウ目	エクシレル、カウンター、デミリン、ノーモルト、ファルコン、フェニックス、プレオ、プレバゾン、ベネビア、マッチ、マトリック、ロムダン、ヨーバル、BT剤	カスケード、スピノエース
カイガラムシ類	アプロード、トランスフォーム	アルバリン/スタークル、コルトバリアード、ベストガード、モスピラン
サビダニ類	カネマイト、ファインセーブ、マイトコーネ、マッチ	カスケード

※ 天敵は予防剤であり、効果的に使用するには、放飼前に害虫を徹底防除しておく必要があります。商品到着時に害虫が散見される場合は上記の薬剤で防除を行ってください。

※ 上記薬剤以外は天敵に影響が大きい可能性があります。特に合成ピレスロイド剤や有機リン剤、カーバメート剤、ネライストキシン系薬剤、ピラゾール系薬剤、モベント、グレーシアなどは影響が大きく、長期間影響が残るので、天敵の放飼前にこれらの薬剤を散布していた場合は天敵がうまく定着しないことがあります。

## <スパイカルプラスUM、スパイカルプラス放飼後の殺菌剤について>

- ・アスパイア、カーゼートPZ、カンパネラ、ゲッター、ジマンダイセン、ゾーベックエニベル、ダイアメリットDF、テーク、トップジンM、ニマイバー、ベネセット、ペンコゼブ、ベンレート、ポリオキシシン、ポリベリン、モレスタン、リドミルゴールドMZなどの利用は避けてください。
- ・硫黄のくん煙は1回当たり2~3時間以内で行なってください。

・パックにカブリダニ放出口が開いており、ここからカブリダニが出てきますので、パックは破らないでください。  
 ・本剤は徐放性製剤となっています。既存のボトル製剤と比較して作物への分散が遅い傾向にありますので、早めの放飼を心がけてください。  
 ・摘葉した葉にカブリダニが残っていることがありますが、病害虫管理の面からもハウス外に捨てて構いません。但し、放飼後2~3週間以内に摘葉した場合は、除去した葉を株元に設置し、しばらく経ってから捨ててください。  
 ・葉面散布剤の使用は可能ですが、機能性展着剤(まくびか、ミックスパワー、ニーズ、ブレイクスルーなど)はなるべく使用しないでください。汚れ対策にはドライバーが利用可能です。

### 相性の良い微生物農薬

コナジラミ類、アザミウマ類に感染するカビの仲間

### 「マイコタール」・「ボタニガード水和剤」

- ・ミヤコカブリダニにはほとんど影響が無く、施設栽培の野菜類で使用可能(農薬散布回数にカウントされない)
- ・プレオ、マッチ、ネオニコチノイド系薬剤などと混用すると効果的



### 「スパイカルEX」

### 「スパイデックスバイタル」

- ・ボトル製剤のスパイカルEXも並行して販売しています。
- ・いちご等のハダニ類には即効性が要求されるため、スパイカルEXとスパイデックスバイタルの同時放飼をこれまで通り推奨します。

### 併で使える天敵「スワルスキープラスUM」・「スワルスキー」

- ・本剤と同じく定着しながらコナジラミ類・アザミウマ類を防除
- ・施設栽培の野菜類などで使用可能(トマトを除く)
- ・放飼後の管理(使用薬剤など)はスパイカルプラスUM・スパイカルEXに準じる

